



CPDM

Center for Photodynamic Medicine
Kochi Medical School, Kochi University

NEWS LETTER 光線医療センター

2026年 第2号

財務省・文部科学省の職員が光線医療センターを訪問

2月17日(火)、財務省理財局および文部科学省医学教育課の職員が高知大学医学部を訪問し、附属病院ならびに光線医療センターを視察されました。CPDMでは、光線医療センターのショールームにて、医学部長・光線医療センター長の井上啓史先生より、センターが取り組む最先端の光線医療技術について説明が行われました。とくに、5-アミノレブリン酸を用いた光線力学診断(PDD)技術を中心に、これまでの臨床試験や国内での普及状況について解説しました。また、Anantya Pustimbara先生による光線医療センターの紹介に加え、重久立先生によるPDDのデモンストレーションも実施。CPDMが保有する特許についても説明があり、参加者の皆様に光線医療の可能性をより深く理解いただく貴重な機会となりました。今後も、臨床と研究の連携を通じて光線医療の発展に貢献し、その成果を社会へ還元できるよう取り組んでまいります。



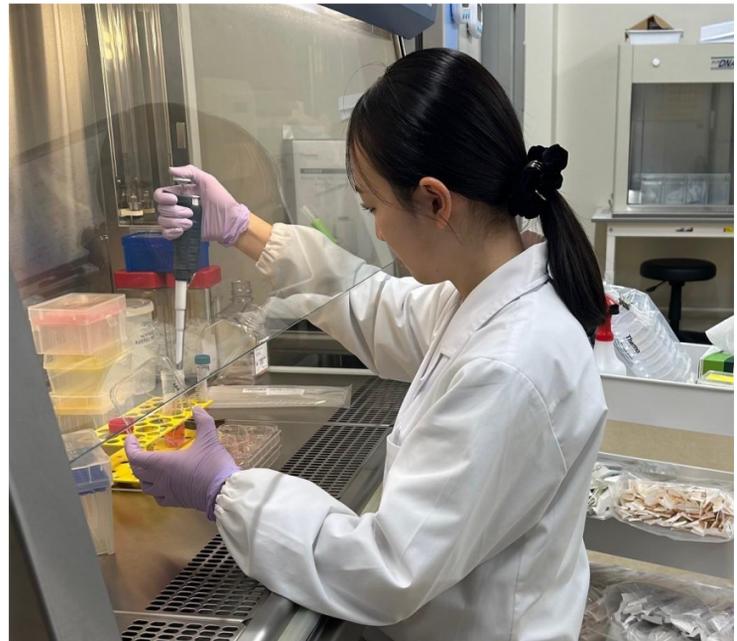
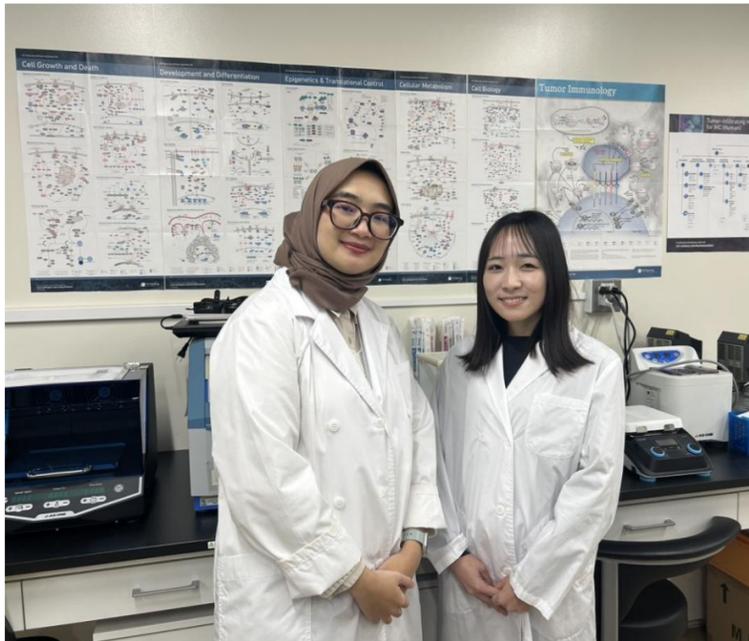
第25回KMS-Research Meetingで重久立先生が優秀受賞！

2月18日19日に高知大学医学部において、第25回KMS-Research Meetingが開催されました。光線医療センターからは下記2つの発表がありました。泌尿器科 山本新九郎先生「深層学習AIによる光線力学的診断(PDD)陽性画像識別の高度化 — 診療経験の差による医師・医学生とAI性能の比較 —」大学院生 重久立先生「Deep Learning-Based Photodynamic Diagnosis of Upper Tract Urothelial Carcinoma: Application of a Bladder Cancer-Trained Model」。これらは筑波大学および産業総合技術研究所との共同研究の成果を発表したものです。CPDMも本ニュースレターを活用し2025年活動報告を行いました。2日間にわたり熱い議論が交わされた本会では、重久先生が見事、優秀賞に選出、表彰されました。今後の益々の活躍が期待されます。受賞、おめでとうございます。



東京科学大学の笠井咲綺さんが光線医療センターで研究研修中

はじめまして。東京科学大学 博士後期課程2年の笠井咲綺と申します。このたび、2026年1月より3月末までの約3か月間、高知大学医学部泌尿器科学講座および光線医療センターにて研究・研修の機会を賜ることとなりました。まず初めに、このような貴重な機会をくださった井上啓史教授、ならびに研究に参加させていただく機会をくださった山本新九郎先生に、心より御礼申し上げます。私は普段、基礎研究の立場から、5-アミノレブリン酸(ALA)を用いた光線力学療法(ALA-PDT)および光線力学診断(PDD)に関する研究に取り組んでおります。所属研究室では、井上啓史教授率いる高知大学医学部泌尿器科学講座の先生方と長年にわたり共同研究を行ってまいりました。これまでの研究では、悪性度の高い腫瘍細胞では、ALA添加後の腫瘍内PpIX蓄積が低下する可能性を示し、光線力学療法における腫瘍特性理解の一助となる基礎的知見を報告しております(Kasai et al., Photodiagnosis and Photodynamic Therapy, 2025)。所属研究室では細胞を用いた検証を行ってまいりましたが、今後は臨床応用を見据えた評価にも取り組みたいと考えております。また、基礎研究者として臨床現場におけるALA-PDT・PDDの現状を理解し、臨床的視点を踏まえた研究の発展を目指して、高知大学医学部での研修を希望いたしました。現在は、in vivo 実験に取り組むとともに、フローサイトメトリーを用いた腫瘍細胞の細胞特性評価も行っております。また、研究のみならず、光線力学診断を用いた手術の見学や講義受講を通して、基礎研究と臨床のつながりを実感しながら、当該分野に対する理解を深めております。最後に、講義や日々のご指導を通してお世話になる泌尿器科学講座の先生方、光線医療センターの皆様にも心より御礼申し上げます。限られた期間ではございますが、本滞在で得た視点や知見を今後の研究に活かすべく、真摯に取り組んでまいります。皆様には引き続きご指導・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



光線医療 関連論文

下記の光線医療関連の発表が実施されました。

[筆頭演者] 井上 啓史

「光で診て、光で治す」

2026/01/19 機能性色素部会第115回例会

光線医療センター ニュースレター

2026年 2月 25日 発行

発行責任者・編集責任者：井上 啓史

(高知大学医学部 光線医療センター センター長)

文責：福原 秀雄

<https://www.kochi-u.ac.jp/kms/CPDM/index.html>